

不用品買取を依頼したら、貴金属を買い取られた！

～大切な貴金属は、業者に見せない！話をしない！～

【事例】他県の不用品買取業者から電話があり「古い靴や着なくなった着物が1つでもありませんか？」と聞かれ、つい「靴も着物も処分したいものはある」と伝えたとこ、明日からお近くを担当者が回っているので伺いたい」と説明され、了承しました。すると、「貴重品も対応している。男性の担当者が伺うので」と言われ一人で対応するのは不安です。どうしたらいいのでしょうか？

【アドバイス】

●貴金属が目当てです。不安な時は断りましょう！

靴や着物は訪問のための口実で、指輪やネックレスなどの貴金属が目当てです。訪問が不安な時は、早く訪問を断りましょう。また、業者との対応は必ず家族が知人などに同席してもらい、何か言われてもすぐ断れる状況を作り対応しましょう。

●大切な貴金属は業者に見せない！安価な値段で買い取られる事も！

貴金属の買い取りの金額が妥当かどうか十分に判断することもできず、安価な値段で買い取られる事があり注意が必要です。業者から訪問したいと電話が入り契約した場合、クーリング・オフの対象となります（契約書を受け取った日から8日間）。しかし、大切な貴金属が確実に手元に戻るか不安もあります。大切な貴金属は「見積だけでも」と業者から言われても断りましょう。



お断りします



福田登代子 相談員

怪しいと思ったら、すぐ決めず相談を！



*お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

役場住民課 82-1112 (月～金) 鳥取県 黒坂警察署 74-0110

鳥取県消費生活センター 0859-34-2648 (平日・土日祝)



写真①

雪というものは、降るときはあんなにフワフワしているのに、積もるとずっしり重くて厄介なものです。雪によってワイヤーメッシュ柵がひしゃげてしまった、なんて方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そこで今回は、雪とワイヤーメッシュ柵の破損についてお話したいと思います。

冬季のワイヤーメッシュ柵破損のほとんどは、設置した地形に問題がある場合もありますが、多くは植物が悪さをしています。

右の写真②は、植物の絡まりが少ないワイヤーメッシュ柵の様子です。ところどころツタの部分に雪だまりが見えますが、写真①に比べると雪の積もり方が全く違いますよね。

このように、柵周辺のツルや植物は除去すると柵は壊れにくくなりますので、雪が積もっていない時に柵の見回りをしましょう。



写真②

写真①は、ワイヤーメッシュ柵に絡みついた植物に雪が降り積もり、重みでひしゃげてしまっている柵の写真です。柵に絡みつくとツタ以外にも、周辺に生えているササやスキも、積雪時には柵に雪だまりをつくり、負担をかける原因になります。

さらに、植物と雪によって目が詰まったワイヤーメッシュ柵は、横風を帆のように受け止めてしまうので、尚更雪が積もる＆風でひしゃげるといった悪循環にも…

